

## 岩手県東日本大震災津波復興計画 復興実施計画（案）の概要

### 〔実施計画の概要〕

「岩手県東日本大震災津波復興計画 復興基本計画」に掲げた「いのちを守り 海と大地と共に生きる ふるさと岩手・三陸の創造」の実現に向けて、**施策や事業、工程表等を具体的に示したもの**

復興基本計画の第1期復興実施計画として策定するもので、**対象期間は、平成23年度（2011年度）から平成25年度（2013年度）までの3年間**

復興基本計画に示した「防災のまちづくり」「交通ネットワーク」「生活・雇用」「保健・医療・福祉」「教育・文化」「地域コミュニティ」「市町村行政機能」「水産業・農林業」「商工業」「観光」の10分野の取組ごとに、**県が実施を予定している事業等**をとりまとめたもの

**第1期は、基盤復興期間として位置付けており、多重防災型のまちづくり、三陸復興道路の整備、災害復興公営住宅等の整備、被災地医療確保対策、水産業経営基盤の復旧、中小企業の再生等、復興の土台となる事業や第2期（本格復興期間）につながる事業等を掲載**

なお、当該掲載事業は、**計画策定時点で想定した事業も含まれており、社会経済情勢の変化や復興の状況等を踏まえ、必要に応じ、所要の見直しを行うもの**

### 〔事業の主な内容〕

#### 「安全」の確保〔72事業（再掲込）〕

##### ➤ 防災のまちづくり

###### ・災害廃棄物緊急処理支援事業

事務委託を受けた市町村の一般廃棄物（災害廃棄物）の処理を県が代行して実施

###### ・多重防災型まちづくり推進事業

防潮堤等の「海岸保全施設」の整備、市町村のまちづくり計画策定に向けた支援や防災型シンボルロード整備等の「まちづくり」、避難経路の充実等の「ソフト対策」の3つを組み合わせた多重防災型まちづくりを推進

###### ・三陸鉄道復旧整備事業

甚大な被害を受けた三陸鉄道の復旧を支援

###### ・湾口防波堤等整備事業

津波によって倒壊した釜石港、大船渡港湾口防波堤の早期復旧と現在整備中の久慈港湾口防波堤、宮古港竜神崎防波堤の整備を促進

###### ・（仮称）広域防災拠点整備事業

災害時において、物資受入・集配、応急要員の集積・宿泊、被災者用物資・資機材の備蓄、広域医療搬送、災害対策本部の代替機能等を有する広域的な防災拠点を整備（平時には、防災教育、防災訓練施設として活用）

###### ・（仮称）再生可能エネルギー導入促進事業

再生可能エネルギー導入促進基金（仮称）を造成し、防災拠点や避難所に指定される公共施設・学校等への太陽光発電、太陽熱・地中熱利用などの再生可能エネルギー利用設備の導入の促進

###### ・メモリアル公園等整備事業

犠牲者の追悼、鎮魂や、地域の防災拠点としての機能を兼ね備えたメモリアル公園等の整備

- ・警察官緊急増員事業

沿岸市町村において良好な治安を確保し、復興過程における治安情勢の変化に対応するとともに、復興対応車両等の増加に伴う渋滞や交通事故に対応するための警察官を緊急に増員

- 交通ネットワーク

- ・三陸復興道路整備事業

三陸沿岸地域の縦貫軸と内陸部と三陸沿岸地域を結ぶ横断軸の高規格幹線道路等の整備を促進

## 「暮らし」の再建〔155事業（再掲込）〕

- 生活・雇用

- ・被災者台帳システム整備及び運用支援事業

生活再建支援が円滑かつ効率的に実施できるよう、被災者情報を共有するための基盤システムを構築

- ・総合的被災者相談支援事業

県北・沿岸広域振興局（久慈、宮古、釜石、大船渡）を中心拠点とする新たな総合的被災者相談支援体制を構築

- ・災害復興公営住宅等整備事業

住宅を失った被災者の居住の安定を図るため、災害復興公営住宅等を整備

- ・緊急雇用創出臨時特例基金

新雇用対策基金（災害対応）を活用した「つなぎ」としての失業者への支援と雇用維持

- ・職業訓練施設災害復旧整備事業

被災した職業能力開発施設（県立校及び認定校）について、施設・設備の復旧を行い、職業訓練環境を整備

- 保健・医療・福祉

- ・被災地医療確保対策事業

被災地において、仮設診療所・仮設歯科診療所及び歯科巡回診療車を整備するとともに、被災した医療機関の施設修繕及び機材の再取得等、応急的な診療再開に要する経費を補助

- ・（仮称）ドクターヘリ運航事業

平成 23 年度の基地ヘリポート整備、運航要領の策定等の準備作業を踏まえ、平成 24 年度にドクターヘリの運航を開始

- ・児童養育支援ネットワーク事業

要保護児童（被災孤児・遺児）の状況を把握し、安定した家庭的な環境の下で養育されるよう支援するとともに、被災した児童の心のケア等を実施

- ・（仮称）こころのケアセンター等設置運営事業

精神的負担を抱えている被災住民に対し、被災直後から長期にわたる専門的なケアを実施

- 教育・文化

- ・いわて子どものこころのサポート事業

臨床心理士等で構成する「いわて子どものこころのサポートチーム」を結成し、組織的・継続的に支援

・いわての復興教育推進事業

県内の全ての小・中学校が心を一つにして震災を見つめ、本県の復興を担う「ひとづくり」を進めていくため、計画的、実践的な教育プログラムを作成・普及し、「いわての復興教育」を推進

・文化財レスキュー事業

海水や泥にまみれた古文書や土器等の文化財の洗浄・復元・保存処理を実施

・(仮称)海洋型スポーツ・レクリエーション拠点施設整備事業

県立高田松原野外活動センターに代わる施設として、海洋性野外活動機能や防災拠点機能等を備えた拠点施設を整備

➤ 地域コミュニティ

・(仮称)新しい公共による地域コミュニティ支援事業

集落や自治会が行う被災地のコミュニティ復興に向けた地域づくり活動や、NPO、企業など「新しい公共」の担い手が行政などと協働・連携して行う震災からの復旧・復興に向けた取組を支援

・生活福祉資金貸付推進事業

被災者が安心して生活できるよう生活支援相談員を配置し、被災者の生活再建と地域の復興を推進

➤ 市町村行政機能

・(仮称)被災市町村行政機能回復支援事業

被災市町村が早急に十分な行政サービスを提供することが可能となるよう、行政機能の回復のために人的支援や技術的助言等を実施

## 「なりわい」の再生〔214事業(再掲込)〕

➤ 水産業・農林業

・共同利用漁船等復旧支援対策事業

被災した漁船・定置網等を復旧し、漁業生産活動の早期再開を図るため、漁業協同組合等が行う漁船・定置網等の導入を支援

・水産業経営基盤復旧支援事業

養殖業の基盤である養殖施設や漁業生産関連施設、流通・加工施設などの生産基盤の復旧や生産能力の回復を図るため、共同利用施設の復旧・整備を支援

・水産業共同利用施設復旧支援事業

被災した水産業共同利用施設の復旧や、利用再開に必要な機器等の整備を支援

・製氷保管施設等早期復旧支援事業(うち製氷・貯氷施設回復支援事業)

氷の供給機能を回復し、産地魚市場の早期再開と鮮度を保持した安全・高品質な水産物の供給を図るため、製氷・貯氷施設の復旧・整備を支援

・中小企業等復旧・復興支援事業

被災した複数の中小企業等が一体となって行う復旧・復興に不可欠な施設・設備の復旧・整備に要する経費を補助

・(仮称)産地パワーアップ復興支援事業

大手商社等のアドバイザーによる産地メーカー等の個別指導の実施

- ・漁港災害復旧事業  
防波堤など漁港施設や防潮堤など海岸保全施設の災害復旧工事を実施
- ・(仮称)農業復興総合支援事業  
担い手の育成、新たな産地づくり、地域資源を生かした集落ぐるみでの6次産業化などの取組を支援
- ・(仮称)農地災害関連区画整理事業  
津波により被災した農地について、災害復旧事業と一体的に圃場の整備を推進
- ・(仮称)三陸みらい園芸産地づくり事業  
いちご、ほうれんそう、菌床しいたけ等の生産拠点の整備や、企業との連携による商品開発や販路確保等の取組を促進
- ・(仮称)三陸みらい農業担い手応援事業  
「三陸みらい農業担い手応援基金(仮称)」を創設し、就農前から経営が軌道に乗るまでの期間、体系的・計画的に支援
- ・(仮称)木材供給等復旧対策事業  
流出・損壊した木材加工施設や高性能林業機械の修繕・再整備等を支援
- ・治山災害復旧事業(海岸保全施設等復旧)  
海岸保全施設等の復旧事業を実施

➤ 商工業

- ・復興支援ファンド設立支援事業  
被災企業等の事業再開の妨げとなる二重債務の解消のため、既存債権の買取を行うことを目的とする復興支援ファンドの設立について支援
- ・自動車関連産業創出推進事業  
沿岸地域の取引拡大、新規参入、技術高度化等を図るため、ものづくり産業の牽引役である自動車関連産業の集積促進を更に強化
- ・(仮称)国際研究開発拠点形成促進事業  
国際研究開発拠点の本県への設置を目指し、本県をフィールドとした調査研究活動促進のため、防災や海洋に関連する研究者や専門家等の被災地域の視察調査等の受入れ・協力や本県での学会開催誘致等を推進し、研究者ネットワークを構築

➤ 観光

- ・いわてデスティネーションキャンペーン推進事業  
沿岸地域における観光産業の復旧・復興に向けた観光地づくりの支援や、復興のシンボルとして掲げる世界遺産「平泉」を核とする情報発信や誘客事業の展開を強化
- ・国際観光推進事業  
東アジア圏を主なターゲットとし「正確な情報発信」を行うことにより、震災等による風評被害の払拭や本県の認知度向上、旅行商品の造成・販売の促進を図り、外国人観光客の誘致を推進